



▲はなやかな山車（だし）が飯樋地区を練り歩く



▲大黒舞い（飯樋町上組）



▲赤坂の神楽



▲賽銭(さいせん)を納めるようす



▲行列のようす



▲ぬいぐるみも行列参加



▲カラフルな衣装の踊り（飯樋町下組）



▲豊財踊り（上飯樋）



▲前田の手踊り



▲ほら貝がひびきわたる



▲宮仲の神楽



▲外内の手踊り



5/3・5/4
飯樋地区

大雷神社遷宮祭

飯樋地区「大雷神社」の遷宮祭が3年ぶりに行われ、地元地区から神楽や手踊り、太鼓等多数の伝統芸能や余興、山車（だし）が参加しました。
3日は、大雷神社で神事や芸能などを奉納した後、行列は上飯樋から飯樋町地区を練り歩きました。

た。その後、彩り豊かな踊りや太鼓などを披露し、飯樋町は華やいだ雰囲気になっていました。
翌4日も、前田・八和木地区を行列が練り歩き、沿道には地元住民や帰省した家族連れなど多くの人が見物に訪れ、春のお祭りを盛り上げていました。



▲籠馬（かごうま）も思わず踊りだす



▲七福神踊り（飯樋町上組）



▲いざ行列へ



健康を願って



▲神楽が町を練り歩く



▲威勢のいいはなづか太鼓



▲行列のようす

心地よい薫風と水面に映える緑を満喫！

5/18 「はやま湖新緑ウォーク」開催

真野ダム周辺開発協議会では、はやま湖周辺交流促進事業の一環として、大倉の真野ダム湖（通称・はやま湖）周辺の新緑の湖畔や自然を感じてもらおうと、5月18日に初めて「はやま湖新緑ウォーク」を開催しました。

コースは真野ダム事務所からダム堰堤を渡って大倉体育館に向かう5キロコースと真野ダムを1周する10キロコースにわかれてスタートしました。



▲新緑を楽しんだ参加者は約150人



▲木もれ日の中をウォーキングする参加者

鳥のさえずりや葉裏をのぞかせる木々や緑の香り、柔らかな日差しを感じながら、村民を含めた約150人の参加者は思い思いにウォーキングを楽しんでいました。

また、ウォーキング後には大倉行政区の協力のもと「大倉の神楽」の披露や婦人会による豚汁がふるまわれ、参加者はそれぞれ持参したお弁当を食べながら笑顔で交流していました。